



学校応援隊はえぼる

令和2年11月16日

第 88 号

地域の子どもをみんなで一緒に育てましょう！

できる人が・できることを・できるときに
南風原町地域学校協働活動推進事業

4年 総合的な学習
福祉 「車イスユーザー講話」

南風原小学校

3年 総合的な学習
「もっとしりたい南風原町
名人さんのお話」

4年生は年間を通して「福祉」について学習をしています。今回は車いすユーザーの山川朝敦さんを講師にむかえ、生活をしていく中で不便に感じていることや、ご自身の体験に基づいたユニバーサルデザインの大切さ等を聞くことができました。



網曳き名人
城間英明さん（兼城）

3年生は「もっとしりたい南風原町」の学習で、南風原の伝統芸能や特産物について4人の名人さんをお招きしてお話を聞きました。名人さんからは、伝統芸能の由来や先人の願い、特産物の生産の工夫や、喜びなどを詳しく教えていただきました。今後、児童は各テーマに分かれ更に調べ学習をしていきます。児童からは「南風原町にはたくさんのお宝があることがわかりました。」と感想がありました。ご協力いただいた「名人さん」へ心から感謝いたします。



「車いすで生きていくということ」
失って見えてきた大切なもの
講師 山川朝敦さん



お花名人
金城亮一さん（JAおきなわ）



獅子舞名人
赤嶺幸雄さん（宮平）



緋名人
宮城真さん（本部）

翔南小学校 4学年
総合的な学習「視覚障がい者講話」

南風原中1学年 緋ロードウォークラリー



山川在住
神里 幸子さん

福祉学習として、視覚に障がいをもつ神里幸子さんを講師としてお招きし、小学校時代の盲学校での体験や現在に至るまでのお話を聞きました。また、幸子さんが外国旅行をした話や映画を見に行く話を聞いて、児童らはとてもビックリして興味津々に幸子さんの話を熱心に聞いていました。

児童からは、目が不自由な方たちは、私たちと違う勉強や生活をしていると思ったけど、同じことをやっていることがわかりました。今日は有り難うございました。と感想の言葉が述べられました。今後、南風原小学校でも講話が行われる予定です。

南風原中1学年(263名)では総合学習で、南星中校区にある緋ロードウォークラリーを行っています。学年の先生達は授業本番を前に、ウォークラリー考案者大城幸正さん(南彩工房)とコースの下見をしました。先生達は安全を確認しながら、地図を片手に緋の道を歩きました。生徒達はグループを作り、地図を頼りに緋の産地を歩きながら南風原の文化や歴史を学習しています。

案内板周辺に隠されているお宝を探す生徒達

生徒が自分の掌を物差しにして、照屋の石獅子の長さを測る問題もあります！



南星中2学年・キャリア学習 職業人から仕事の魅力と生き方を学ぶ！



株
株式会社中央医療器
照屋誠さん(医療産業)



フリーWebエンジニア
山川朝敦さん(IT産業)

南星中2学年(202名)では、「未来の産業人材育成事業」(沖縄県商工労働部雇用政策課・株式会社ワンスペース)を活用し、5つの産業分野から職業人を招き講話を行いました。今回は、RBC琉球放送の狩俣倫太郎さんと株式会社中央医療器の照屋誠さんが、会社と教室をつないでオンラインで講話をしました。また、教室ではANA沖縄空港、光建設株式会社、フリーwebエンジニアの皆さんが、生徒達に仕事の魅力を伝えました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



代表の徳元猛さんと設計士
田端史子さん(建築産業)



ANA沖縄空港株式会社
神谷亮さん(物流産業)



狩俣倫太郎さん(文化産業)

あなたも学校の応援団になりませんか？ **ボランティア募集中！**
★未来を担う南風原町の子供たちを地域で育てましょう★

南風原町教育委員会
生涯学習文化課
TEL 889-0568

